

1. 小田原市・南足柄市「中心市のあり方」に関する任意協議会終了を受けて開成町への影響を問う

8月10日に小田原市・南足柄市「中心市のあり方」に関する任意協議会が9回の会議を経て終了し、新市のあり方を含む報告書を取りまとめた。

今後、2市は9月に報告書を全戸配布し、住民への説明に入り、早ければ平成29年12月までに2市は合併するかしないか市民の意向をまとめる。

市民が合併の意向を示した場合、各市議会の議決を経て法定協議会に移行することになる。いずれにせよ、2市の動向は県西地域2市8町の再編につながりかねないだけに開成町としても注視していくことが重要である。

このような現状を踏まえ次の質問をする。

- ① 任意協議会の報告書についてどのような印象を受けたのか町長の所見は。
- ② 小田原市、南足柄市2市の今後の動きをどう予測しているのか。
- ③ 2市が合併の方向に動いた場合、開成町にどのような影響が出るか。また、その影響にどう対応するのか。
- ④ 足柄上郡5町の枠組みでの研究会の進捗状況は。